

令和6年度 群馬県地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

実施報告書

団体名【MINAKAMI TOWN.EXE】

運営団体・実施主体・指導者の概要	3人制プロバスケットボールチーム “MINAKAMI TOWN.EXE” 指導者：8名(選手7名、トレーナー1名)
対象参加者	■みなかみ中学校 ・男子バスケットボール部 19名(2年生11名、1年生8名) ・女子バスケットボール部 12名(2年生6名、1年生6名) <実施日・時間> ■指定の土曜日 8時30分から12時(3時間30分) ■毎週木曜日 16時30分から18時30分(2時間) ■毎週金曜日 16時30分から18時30分(2時間) <実施場所> ■指定の土曜日：みなかみ中学校体育館内 ■毎週木・金曜日：月夜野総合体育館 <実施内容> ■トレーニングメニュー ■個人スキルを中心としたメニュー - ードリブル、パス、シュートの基礎メニュー ■男女顧問の先生と打ち合わせの上、子ども達に必要な練習メニューを共有し、指導に落とし込みました。 <会費> ■なし <保険> ■みなかみ町教育委員会からの補助を受けて加入 保険加入：27,200円(800円×34名分) <活動の様子>
活動の概要及び活動の様子	

	
市町村担当部署や学校、地域等との連携	みなかみ町教育委員会とみなかみ中学校校長先生、教頭先生、男女バスケットボール部顧問と会議及び協議を重ねて、地域移行実証実験事業を行いました。 各担当各所の協力の元、開催をされました。
主な成果	■練習内容を完全に任せることが出来た ■専門の方(選手・トレーナー)が複数おり、それぞれの専門性を生かした指導をして頂けること
主な課題	■学校施設利用の際の鍵と備品等に関する管理 ■顧問の先生が関わらない環境で、開催をしていくことが可能か ■週末のみですと、月一度の予定を合わせることも大変であったことから、休日を全てお願いして実施することは可能か
地域スポーツクラブ活動への移行を進める上でのポイント	■指導環境を学校施設から行政及び民間施設へと移行することで、管理問題の解決を行う。 ■あくまで週末の地域移行の為、まずは顧問の先生と密な連携を図り、活動を行うことが重要である。 ■送迎の問題の解決
令和7年度以降の方向性	■みなかみ町は部活動指導員を確保し、地域連携を進めるため、並行して今年度と同様に学校等と連携を取りながら指導を行いたいと考えております。特に、みなかみ中学校では、秋から冬にかけての部活動の時間が凄く短い為、もつと指導を望む子ども達へ向けての指導を今年度同様に進めていく予定です。

県外視察・研修会・情報交換等 報告書

都道府県・市町村	福岡大学・長崎県教育庁・長崎県長与町教育委員会・長与町地域クラブ活動現場
概 要	◆令和7年1月16日（木） 14:00～17:30 福岡大学 乾教授・吉田 FUSC 理事による情報提供、施設見学 ◆令和7年1月17日（金） 13:00～14:00 長崎県教育庁 久田体育保健課課長補佐による長崎県の状況説明、情報交換 15:00～17:00 長崎県長与町 金崎教育長による長与町及び長与スポーツクラブの取組説明 質疑応答 ◆令和7年1月18日（土） 9:30～13:30 長崎県長与町 長与スポーツクラブの活動視察・施設見学 長与中、長与第二中、高田中の3校
訪問場所	◆令和7年1月16日（木）福岡大学 ◆令和6年1月17日（金）長崎県教育庁・長崎県長与町 ◆令和6年1月18日（土）長与スポーツクラブ（長与中、長与第二中、高田中） 長与総合公園・潮井崎公園
訪 問 者	小山指導主事・小林指導主事・小出総括コーディネーター 田島コーディネーター・平林コーディネーター 森瀬指導主事（中部）・白尾指導主事（西部）・市村主任指導主事（吾妻） 栗原指導主事利（根教）・井出指導主事（東部）・坂本社会教育指導員（吉岡町）
担 当 者	◆令和7年1月16日（木）福岡大学 乾教授 吉田 FUSC 理事 ◆令和6年1月17日（金）長崎県教育庁 久田晴生体育保健課課長補佐 長与町 金崎教育長 山川コーディネーター 高井長与 SC 会長、金崎理事 ◆令和6年1月18日（土）長与スポーツクラブ 金崎教育長 金崎理事
<内容・記録> 令和7年1月16日（木）福岡大学 ◆福岡県が受託している重点地域の重要項目の一つとして大学との連携事業があり、福岡大学はそれを担っている。乾教授を中心に学内に「一般社団法人 FU スポーツコミュニティ」を設立し、健康スポーツを含めて福岡市民全体のスポーツ環境をより良くするために活動している説明を受けた。 ◆大学の施設を使った様々な事業を行っているため、実際に活動をしているサッカー場、水泳場、体育館、等を視察した。 ◆地下鉄から大学病院の地下に繋がっているなど、駅から5分圏内に大学の施設があった。 ◆今後の方針の説明の中で、企業との連携を含め、財源確保の仕方などの事例を学ぶことができた。 企業版ふるさと納税を使うことや、企業にとってもプラスになるような活動であることも学べた。	



令和6年1月17日（金）

<長崎県教育庁>

- ◆長崎県の部活動地域展開について、久田課長補佐から説明を受けた。
- ◆長崎県は21市町で、中学校が168校ある。その中学校の半分が離島や半島にあるとのこと。
- ◆「離島が多い長崎県でできれば、他の都道府県でもできる」という言葉があった。
- ◆久田課長は、スポーツ庁の地域スポーツクラブ活動アドバイザーを務めているが、一人で21市町を訪問しているとのことであった。
- ◆21市町すべてに部活動地域移行推進協議会が設立されているとのことであった。
- ◆J C Iや郵便局、長崎国際大学との連携、財団との繋がりについても学ぶことができた。



<長与町>

- ◆長崎県内はもとより国内で最も先進的な地域クラブ活動を行っている長与町の活動について、スポーツ庁が作成した動画や資料を元に説明を受けた。
- ◆兼職兼業を行っている先生で、長与町在住の方が長与町勤務から長崎市勤務に異動したが今も行っているとのこと。小学校の先生も行っているとのこと。
- ◆現在、平日は行わないとしている。受け皿はあるが人がいないことと、同じ時間に活動を開始できるようにすると、大型バス5台が必要で、かつ週3回は予算的に無理であるとのこと。
- ◆今年度から主管課が、学校体育課から生涯学習課へ移ったが、教育長から指示をしたとのこと。令和8年度から長与スポーツクラブにすべて移管したいとのこと。
- ◆月会費は銀行からの引き落としで、地元銀行と振込手数料の軽減など、連携をとっていた。
- ◆送迎について当初、保護者から苦情もあったが、当たり前になってくることで、苦情はなくなった。
- ◆指導者には研修を受けていただくが、どの団体が認定したかが重要であるとのこと。
- ◆スポーツクラブとして損害保険に加入していること。



令和6年1月18日（土）長与スポーツクラブの活動（長与中、長与第二中、高田中）・施設見学

- ◆実際に地域クラブ活動を行っている学校に視察を行った。
- ◆一見すれば普通の部活の活動に見えるが、生徒は3校一緒に行っていた。
- ◆指導者は複数で対応しており、指導する人の他に、見守るという立場で、保護者代表がいた活動もあった。指導する人のほとんどが資格を持った地域の方であった。長崎市にすんでいる人もいた。教員や校長先生もいたが、兼職兼業をしているとのことであった。
- ◆校庭の広さや体育館のつくりなどから、活動場所が決められていた。陸上競技、野球、サッカーはすべて違う学校であった。また、同じ体育館でも、8時から部活と、11時からの部活と分けて行っていた。
- ◆体育館や倉庫の鍵は、職員玄関前に鍵の入る南京錠が設置されており、その中から鍵を出しているとのことであった。
- ◆長与スポーツクラブで使用している長与総合公園の体育館や運動公園、広場、SUPを行う海に隣接する潮井崎公園などの施設の見学も行った。



「君たちの声が聴きたい」
ぐんま中高校生のための部活動改革ワークショップ 開催要項
—令和6年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業（スポーツ庁・群馬県）—

1. 目 的

部活動改革の主役である中学生・高校生から、自分たちにとってより良い地域スポーツ・文化芸術活動の在り方や環境等について意見を語ってもらい、今後県及び市町村が推進していく学校部活動の地域移行が青少年のためになるよう、意見を収集して今後の改革に生かすことを目的とする。

2. 主 催 群馬県教育委員会 群馬県地域創生部

3. 日 時 令和6年7月13日(土) 13:30～16:30 （受付：13:00～）

13:00	13:30	13:45	14:35	14:45	15:45	16:15	16:25
受付	開会	情報 提供	レクチャー	休憩	グループワーク	発表	講評 閉会

4. 会 場 Gメッセ群馬2階 中会議室 201（JR 高崎駅東口から徒歩 15 分 バス 7 分）

5. 参加対象と参加者数（予定）

- ・参加対象：部活動改革に興味・関心のある群馬県内の中学生と高校生
- ・参加者数：80 名程度

6. ワークショップ実施内容

- ① 情 報 提 供：学校部活動の地域移行について （10分）
- ② レクチャー：グループワークの実施方法 （50分）
- ③ グループワーク：10 人 1 グループに分かれ実施 （60分）
- ④ 発 表：各グループ （30分）
- ⑤ 講 評：ファシリテーターと県健康体育課長 （10分）

7. 講 師

- ・ファシリテーター 宮本 奏 氏 特定非営利活動法人 きたのわ
- ・グラフィッカー 高橋 明美 氏
- ・情報提供 小出 利一 氏 スポーツ庁地域スポーツクラブアドバイザー 群馬県総括コーディネーター
- ・情報提供 小山 靖弘 氏 群馬県教育委員会健康体育課

8. 募集方法

- ・中学生：県教育委員会から市町村教育委員会へ依頼し、各中学校に案内（別添）を配布する
- ・高校生：県教育委員会から県立学校に案内（別添）を配布する

9. 参加申込及び申込締め切り

- ・各自において案内（別添）又は右の申し込みフォームから申し込むこと
- ・申込締め切り 令和6年6月30日(日)



10. その他

- ・参加費は無料になります。また、参加者多数の場合は抽選となる場合があります。
- ・学校関係者（教職員等）の参観については、会場の調整が必要になりますので、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】

担当：群馬県教育委員会健康体育課 小山 小林
電話 027-226-4711

「君たちの声が聴きたい」ぐんま中高生のための部活動改革ワークショップ



君たちの声が聴きたい

ぐんま中高生のための 部活動改革ワークショップ

令和6年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業(スポーツ庁・群馬県)

令和6年7月13日(土)13:30～ G×M×セ

★群馬県教育委員会★群馬県地域創生部★



中学生・高校生の主な声

①「専門的に教えてほしい」

- ・顧問の先生、専門の指導者、プロの指導者に教えてもらいたい

②「他校と活動・交流したい」

- ・友人関係が広がる、自校にない活動に参加できる、人数が増えて活動が充実する

③「活動に係る費用等を補助してもらいたい」

- ・用具を借りられるようにしてもらいたい、交通費を補助してもらいたい

④「充実した施設で活動したい」

- ・活動場所に人工芝やエアコンを整備してほしい、占有施設があるとよい



学校部活動地域移行に関するシンポジウム in ぐんま開催要項

ー令和6年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業(スポーツ庁・群馬県)ー

1. 目的

現在、全国的に動きとなっている学校部活動の地域移行と今後の地域スポーツ環境の在り方について、総合型地域スポーツクラブ育成プランを取りまとめた方々で様々な立場で、全国的に活躍しているシンポジストを囲んで学び、意見交換することを目的とする。

2. 主催 群馬県教育委員会 群馬県地域創生部

3. 主管 NPO 法人新町スポーツクラブ

4. 日時 2024年12月15日(日) 13:00 ~ 17:00 (受付:12:30~) 16日(月) 9:00 ~ 12:00 (受付: 8:30~)

5. 会場 群馬県伊香保温泉 塚越屋七兵衛 (最寄り駅:JR上越線渋川駅 ※路線バスあり)

6. 募集人員 110人

7. シンポジスト

- ・竹河 信裕 氏 スポーツ庁地域スポーツ課課長補佐
- ・金谷 英信 氏 公益財団法人日本スポーツ協会 地域スポーツ推進部部長(クラブ担当)
- ・中西 純司 氏 立命館大学教授 スポーツ経営学
- ・松田 雅彦 氏 神戸親和大学教育学部スポーツ教育学科教授
- ・中阪 雅則 氏 和歌山県かつらぎ町町長
- ・渡辺 靖代 氏 一般社団法人 スポーツリンク白川 クラブマネージャー
- ・小出 利一 氏 NPO 法人新町スポーツクラブ理事長

8. 参加対象者 (全国各地からの参加をお待ちしています)

スポーツ行政担当者、学校部活動地域移行関係者、総合型地域スポーツクラブ関係者、スポーツ少年団関係者、スポーツ推進員、公認スポーツ指導者、その他 部活動地域移行並びに地域スポーツについて関心がある方

9. シンポジウム申込みについて

- ・参加費は無料となります
- ・どちらか1日のみの参加も可能です
- ・次のURL又は二次元コードより申込ください

<https://forms.office.com/r/mvekUErVTg>

- ・申込締切 宿泊参加者:11月30日(土)
日帰り参加者:12月6日(金)



シンポジウム・親睦会申込

10. 宿泊申込みについて

宿泊先：伊香保温泉 塚越屋七兵衛 URL <https://www.tsukagoshiya.jp/>

宿泊料金：1泊2食 14,500 円

※宿泊申込みは、直接、塚越屋七兵衛にご連絡ください TEL0279-72-3311

申込みの際は、「シンポジウム参加」とお伝えください

※申込み締切：11月30日(土)

※宿泊のキャンセルについて、3日前(12月13日)からキャンセル料が発生します。

11. 親睦会申込みについて

・「9. シンポジウム申込み」の URL 又は二次元コードより申込みください

・宿泊せずに懇親会のみ参加する場合は、参加費10,000 円をいただきます

12. その他

本事業は、スポーツ庁及び群馬県の「令和6年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業」にて実施します

日 程 表

12月15日(日)		12月16日(月)	
12:30	受付開始	8:30	2 日目のみ参加者受付
13:15	<u>1. 開会式</u>	9:00~	<u>1. シンポジウム③</u>
13:30~ 14:30	<u>2. 基調講演</u> 学校部活動の地域移行と 地域スポーツについて	9:50	「クラブとは チームとは」 コーディネーター：中西氏 シンポジスト：松田氏・渡辺氏・小出氏
14:30~ 14:45	休憩	9:50~ 10:00	休憩
14:45~ 15:45	<u>3. シンポジウム①</u> 講師：金谷氏（日本スポーツ協会） 「日本スポーツ協会からの情報提供」 講師：松田氏（神戸親和大学） 「言葉の定義」	10:00~ 12:00	<u>2. シンポジストとの意見交換会</u> シンポジスト：金谷氏・中西氏・松田氏 中阪氏・渡辺氏・小出氏
15:45~ 16:00	休憩	12:15	<u>3. 閉会式</u>
16:00~ 17:00	<u>4. シンポジウム②</u> 「体育とは、スポーツとは」 コーディネーター：中西氏 シンポジスト：金谷氏・松田氏・中阪氏	12:30	解散
17:00~ 17:30	<u>名刺交換タイム</u>		
17:30~ 18:20	休憩（温泉等）		
18:30~ 20:30	<u>★懇親会</u>		

令和6年度 群馬県部活動改革セミナー 開催要項

～どう地域展開する？！地域スポーツクラブ活動の体制整備を進めるポイントとは～
ー令和6年度スポーツ庁・群馬県地域スポーツクラブ活動体制整備事業ー

1. 目的

県内市町村の行政及び中学校の関係者に向けて、全国・県の地域移行の状況や、実際に行われている部活動の地域スポーツクラブ活動への移行の取組について情報発信し、関係者の理解を深め、各地域における地域スポーツクラブ活動の体制整備及び地域展開の推進に寄与することを目的とする。

2. 主催 群馬県教育委員会 群馬県地域創生部

3. 日時 令和7年2月26日(水) 14:00～16:30 (受付:13:30～)

4. 会場 群馬県市町村会館 大研修室(2階)
〒371-0846 前橋市元総社町335-8 電話:027-290-1366

5. 参加対象及び人数

【行政】希望する市町村教育委員会関係者・市町村スポーツ・文化関係者
【中学校】希望する公立中学校・義務教育学校(後期課程)・中等教育学校(前期課程)の管理職
及び部活動の地域移行担当者、PTA関係者・保護者

※参加者が多数の場合は、途中で参加申し込みを締め切る場合があります。

6. 内容及び講師

【基調講演】全国・群馬県の実況について

小出 利一氏 NPO法人新潟スポーツクラブ理事長

群馬県総括コーディネーター スポーツ庁地域SCアドバイザー

【第1部：講演】群馬県及び県外の休日の運動部活動の地域移行への取組

①前橋市の取組 講師：井上 剛文 指導主事 前橋市教育委員会

八木 均 室長 (公財)前橋市まちづくり公社スポーツ部地域事業推進室

島 愛 主事 (公財)前橋市まちづくり公社スポーツ部地域事業推進室

②吉岡町の取組 講師：坂本 浩之 社会教育指導員 吉岡町教育委員会生涯学習室

奥田 尚之 社会教育指導員 吉岡町教育委員会生涯学習室

③県外の取組 報告：小林 史尚 指導主事 群馬県教育委員会健康体育課

【第2部：トークセッション】

テーマ：地域スポーツクラブ活動の体制整備を進めるポイントとは

ゲスト：小出 利一氏 NPO法人新潟スポーツクラブ理事長

群馬県総括コーディネーター 地域SCアドバイザー(スポーツ庁)

井上 剛文氏 前橋市教育委員会 指導主事

八木 均氏 (公財)前橋市まちづくり公社スポーツ部地域事業推進室 室長

島 愛氏 (公財)前橋市まちづくり公社スポーツ部地域事業推進室 主任

坂本 浩之氏 吉岡町教育委員会生涯学習室 社会教育指導員

奥田 尚之氏 吉岡町教育委員会生涯学習室 社会教育指導員

司 会：小山 靖弘氏 群馬県教育委員会健康体育課 指導主事

【質疑・応答】

7. セミナーの申込み 下のURLまたは右のQRコードからお申し込みください
申込み締め切り：令和7年2月20日(木) 17時
<https://forms.office.com/r/WvBLSD7k2R>

8. その他 ○参加費は、無料になります。

○駐車場は、別添をご参照ください。

日程表

2月26日 水曜日		会場：市町村会館 大研修室
13:30～14:00	受付	
14:00	◆開会あいさつ	
14:05～14:45	◆基調講演(40分)	全国・群馬県の実況について
14:45～15:30	◆第1部：講演(各15分) ① 前橋市の取組 ② 吉岡町の取組 ③ 県外の取組	
15:30～15:40	～休憩～	
15:40～16:25	◆第2部：トークセッション 「地域スポーツクラブ活動の体制整備を進めるポイントとは」 ◆質疑・応答	
	◆閉会あいさつ	

【担当】健康体育課 小山・小林

電話：027-226-4711

E-mail：koyama-yasu@pref.gunma.lg.jp

スポーツ振興課 六本木

電話：027-226-2081

E-mail：roppongi-te@pref.gunma.lg.jp